

## 《記入例とお手続きにあたってのご注意》

### 1. 記入例

北洋ダイレクト	ハードトークン再発行依頼書
---------	---------------

2019年10月1日

御中

おところ **札幌市中央区大通西3丁目11番地**

連絡先電話番号 **090-1234-5678**

おなまえ **北洋 太郎**

代表口座支店名 **〇〇支店**

代表口座支店・口座番号（普通）

支店番号 **001** 口座番号 **1234567**

下記のとおり、ハードトークンの再発行を依頼いたします

記

号

1	0	2	3	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	---	---

お申し込み区分に1つ〇を付けてください。

2. お申し込み区分（当てはまる区分に〇をご記入ください。）

ご記入欄	区分	再発行手数料	トークン回収
<input checked="" type="radio"/>	紛失による再発行です。	2,200円（税込）	不要
<input type="radio"/>	故障や汚損による再発行です。	無料	要
<input type="radio"/>	有効期限切れによる再発行です。	無料	要

（注）本依頼書でのお手続き後、ダイレクトバンクセンターでの登録により、ログイン履歴が引継ぎ先支店にかかります。

### 2. お手続きにあたってのご注意

- 【ご記入時の確認】 ●印刷紙は普通紙をご使用していますか。 ※感熱紙での印刷はご遠慮ください。  
●記入事項を訂正される場合は、お届け印による訂正印を押印願います。
- 【ご郵送時の確認】 ●おところ・おなまえは正しく記入されていますか。  
●お届け印欄には代表口座のお届け印が押印されていますか。  
●口座番号欄には代表口座番号が正しく記入されていますか。  
●会員番号は正しく記入されていますか。
- 【お手続きと処理】 ●ご郵送される場合は、下記の「書類送付先」あてにご郵送ください。  
●窓口でお手続きされる場合は、ご記入後の書類をお持ちになり、最寄の北洋銀行本支店にお届けください。

### 3. 書類ご送付先

〒060-0042  
札幌市中央区大通西3丁目11番地

株式会社 北洋銀行 コンタクトセンター  
メールオーダー係 行

点線の部分を切り取り封筒に貼ってご郵送ください。

<b>北洋ダイレクト</b>	<b>ハードトークン再発行依頼書</b>
----------------	----------------------

年 月 日

北洋銀行 コンタクトセンター（DBチーム） 御中

おところ \_\_\_\_\_

連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

おなまえ \_\_\_\_\_

代表口座支店名 \_\_\_\_\_

代表口座支店・口座番号（普通）

支店番号    口座番号 \_\_\_\_\_



代表口座のお届け印を  
押印してください。

下記のとおり、ハードトークンの再発行を依頼いたします。

記

1. 会員番号

2. お申し込み区分（当てはまる区分に○をご記入ください。）

ご記入欄	区分	再発行手数料	トークン回収
	紛失による再発行です。	<b>2,200 円(税込)</b>	<b>不要</b>
	故障や汚損による再発行です。	<b>無料</b>	<b>要</b>
	有効期限切れによる再発行です。	<b>無料</b>	<b>要</b>

(注 1)本依頼書でのお手続後、コンタクトセンター(DBチーム)での登録により、ログオン認証が乱数表方式になります。  
(注 2)1週間前後で新しいハードトークンを届出のご住所へ郵送いたします。お手元にハードトークンが届きましたら、北洋ダイレクトから再度利用登録を行ってください。  
※ハードトークンの再発行手数料の引落しに当たっては、各種預金規程の定めにかかわらず、預金通帳および払戻請求書の提出なしに代表口座から自動的に引落とします。

**【銀行使用欄】**

営業店受付・トークン回収・再発行手数料申受			
日付 店名 ( )			
検印	手数料申受	トークン回収	受付 (印鑑照合)

➔

1. 電話連絡のうえ依頼書を行内専用FAXでDBチームへ送付。  
2. 依頼書原本と回収したトークンはDBチームメールアドレスで送付。

DBチーム		
日付		
検印	登録 (再発行) (手数料申受)	受付 (印鑑照合) (トークン回収)

※申受・回収の該当が無い場合は斜線  
※本依頼書写しの営業店保管は不要